



2020年10月16日

各 位

会 社 名 東邦アセチレン株式会社
 代表者名 取締役社長 池田 悦哉
 (コード番号 4093 東証第一部)
 問合せ先 上席執行役員 小峰 雅
 管理本部長
 (TEL. 022-385-7692)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年5月21日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 16,000	百万円 500	百万円 550	百万円 350	円 銭 50円10銭
今回修正予想(B)	13,500	340	400	230	32円91銭
増減額(B-A)	△2,500	△160	△150	△120	
増減率(%)	△15.6	△32.0	△27.3	△34.3	
(ご参考)前第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	16,918	674	742	437	62円57銭

(2) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 34,500	百万円 1,700	百万円 1,800	百万円 1,000	円 銭 143円14銭
今回修正予想(B)	30,000	1,200	1,300	700	100円17銭
増減額(B-A)	△4,500	△500	△500	△300	
増減率(%)	△13.0	△29.4	△27.8	△30.0	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	33,561	1,523	1,614	923	132円16銭

2. 個別業績予想値

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,600	百万円 300	百万円 200	円 銭 28円59銭
今回修正予想(B)	6,746	242	152	21円78銭
増減額(B-A)	△1,854	△58	△48	
増減率(%)	△21.6	△19.3	△24.0	
(ご参考)前第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	8,499	382	273	39円13銭

(2) 2021年3月期通期個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 18,000	百万円 800	百万円 600	円 銭 85円77銭
今回修正予想(B)	15,000	550	400	57円16銭
増減額(B-A)	△3,000	△250	△200	
増減率(%)	△16.7	△31.3	△33.3	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	17,662	849	626	89円62銭

3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症拡大による厳しい事業環境が継続しており、売上高、売上総利益とも減少する見込みです。

ガス関連事業においては、高压ガスが需要先の生産調整等により販売が伸び悩み、食品ガスも外食産業向け消費が落ち込み、液化石油ガスも業務用・工業用の需要が減少、販売価格も下落傾向にあります。器具器材関連事業及び自動車機器関連事業においても、需要先の事業環境の悪化を受けております。

費用面においては、新型コロナウイルス感染症拡大の防止を優先に当社生産工場の大定修を1年延期し、また経費削減等の諸策を実施するなど費用の低減に努めてまいりましたが、売上総利益の落ち込みを補えず、営業利益、経常利益及び親会社に帰属する四半期純利益についても、前回予想を下回る見込みです。

通期連結業績についても、2021年3月期下期の一定期間までは感染症による厳しい事業環境が継続するものと仮定したうえで、その他事業における製氷機事業の成約が来期にずれ込む等、現時点で見込まれる事業環境を考慮し、予想を修正しております。

なお、配当予想につきましては、上記業績予想のとおり悪化が予想されますが、株主還元の方針等を踏まえ、従来の配当予想(中間20円、期末25円、年間45円)を据え置いております。

(注)上記の業績予想は、本資料発表日現在において当社が入手可能な情報を基に合理的であると判断する一定の前提条件に基づいて判断したものであり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経済情勢については、大きく変動する可能性があり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上